

POWER!



2017年 11月 vol. **54**

平成29年(2017年) 11月20日発行
発行所 ● 日本薬剤師連盟 〒160-0004 東京都新宿区四谷4-3 四谷トーセイビル2階 TEL (03) 3225-3100 FAX (03) 3225-3200
発行月 ● 隔月(奇数月)発行

<http://www.yakuren.jp>



大阪府

9月2・3日 大阪未来フォーラム



京都府

9月24日 協力団体連携協議会



栃木県

9月29日 連盟幹事会



秋田県

10月1日 若手フォーラム



滋賀県

10月14日 本田あきこ講演会



島根県

10月19日 本田あきこ後援会発足会議



岩手県

10月21日 薬剤師会理事会

あれから7ヶ月、全国40都道府県を駆け巡る!!
4月の九州訪問から始まった本田あきこ副会長全国訪問の旅は、10月末までに40都道府県を訪問した。本号では、大阪府(山本会長、尾島副会長同行)、京都府(山本会長同行)、栃木県(山本会長同行)、秋田県(石井副会長、鳥海副幹事長同行)、滋賀県(山本会長同行)、島根県(山本会長、岩本

幹事長同行)、岩手県(石井副会長同行)の訪問の様子を写真によりお伝えする。
いずれの府県でも、訪問を大きな笑顔で迎えていただき、多くの方々と名刺交換と握手を交わすことができ、本人のみならず、同行役員にとっても充実した活動となった。今後、残された7県

にお邪魔する予定が組まれており、本田副会長の顔と名前と人柄を、出来るだけ多くの方々に知っていただくよう、該当する県薬剤師連盟のご協力とご支援をお願いしたい。
9月からの2ヶ月の間7府県の訪問のみならず、本田あきこ副会長は和歌山県若手スキルアップセミナー、北陸

県若手フォーラム、東北薬剤師連合大会、徳島県本田あきこ先生を囲む会、九州山口薬学大会、全国幹事長フォーラム、政令指定都市薬剤師連盟総会、日本薬剤師会学術大会、藤井もとゆき君と語る会、埼玉県薬剤師会・連盟合同研修会、日本病院薬剤師会地方連絡協議会後の連盟会議、千葉県東葛5支部理事合同研修会、東京などへの集い、神奈川県若手薬剤師フォーラム等にも参加している。
全国訪問の第一ラウンドは今年いっぱいではほぼ終了することになる。来年2月頃からは、都道府県の全ての支部を訪問することを目標にした、第二ラウンドを計画することとしている。そのため、各都道府県を対象にして、全支部を訪問するといった場合に必要となる日数についてのアンケート調査を実施しているところである。各都道府県には多大なご負担をおかけすることになると思われるが、より一層のご理解とご協力を賜りたい。



第四弾

本田あきこ副会長、全国訪問の旅

3名の薬剤師 前衆議院議員 全員当選!!



松本 純(神奈川1区)



とかしき なおみ(大阪7区) 環境副大臣に再任



達坂 誠二(北海道8区)

出典

風力計



日本薬剤師連盟 常任総務 浜田 嘉則

今こうして日本薬剤師連盟で活動しているのは、元高知県薬剤師会・連盟の会長だった岡本友男先生との偶然の出会いがきっかけでした。当時、私は29歳の若僧で、以前勤務していた会社の社長の影響もあり薬剤師会に対し、あまり良い印象をもっていませんでした。高知医科大学薬物研修会の懇親会に参加する何故か岡本会長・西田副会長・北村事務局長に囲まれていました。酔っぱらっていた私が薬剤師会に対する不満をもらしている

と、岡本会長は笑顔で「おまんのう、文句があるなら外から言いなや!中に入ってから言いや!」と私を一喝。私はその言葉で我に返りました。私は自分の言動が恥ずかしくて何も言えなくなった事を今でもはっきり覚えています。そして、その翌日入会届を出しに行きました。
それから数年後、岡本会長に「相談があるきてや!」と呼びだされました。「今度、藤井さんの選挙をやるがやけんど、おまん、わしの雑用係みたいなもんをやってくれんかよ?」たった一言で連盟の世界に引きずり込まれました。騙されました。それ以来、私が初対面の人には「わしの次男みたいなもんじゃきによく頼む!」と紹介して頂きました。私もプライベートでは「親父(おやじ)さん」と呼んでいました。

親父さんは今年2月に旅立ちました。薬剤師会の歴史や選挙の戦い方などを沢山教わりました。沢山叱られ、少し褒めて頂きました。私も頑張って親父さんの遺伝子(おまんのう)を引き継いでいきます。そしてその一歩が2年後の戦いの為の行動だと思っています。
さあ、くそやめー!

全国幹事長フォーラム2017を開催！

平成29年9月23日14時から、クロスウエーブ船橋において「全国幹事長フォーラム2017」が開催された。

■開催主旨

若手の育成が都道府県薬剤師連盟で開催されている若手薬剤師フォーラムに移行してきていることから、今回は選挙時において実務責任者となる幹事長を招集し、薬剤師の国会議員が国会において薬剤師の言葉で発言することの重要性を再度確認し、本田あきこ副会長への支援の輪を広げるための具体策を協議し、その取り組みについて都道府県薬剤師連盟幹

事長から決意を表明することを目的として開催した。

■会長挨拶

開会挨拶で山本会長は、「連盟が作ってきたシステムを検証し、都道府県の実情に合わせて、今後の活動に取り組んでいきたい」とフォーラムに寄せる期待を述べた。

■来賓挨拶

来賓挨拶に立った松本純衆議院議員は、「安定した政権によって、経済を活性化させることが社会保障環境を充実さ

せる。そして、災害対策と危機管理対策を進めることが国民の安全と安心に寄与することである。その仲間として本田あきこ副会長を支援してもらいたい」とエールを送った。

■特別講演

特別講演では、自由民主党コンプライアンス室嘱託弁護士橋爪雄彦先生から「公職選挙法と政治活動〇と×」と題して、過去の事例を示して、法律の主旨について講演を戴いた。さらに同嘱託弁護士大胡誠先生から「インターネットと選挙運動」について、選挙期間中であっ

ても候補者本人がホームページ・フェイスブックやツイッター等のSNS・メールマガジンなどの電子メールを使って情報提供することが可能である。第三者が候補者のホームページやフェイスブックをシェアすることも可能で、こうした媒体を活用していくことが出来ることを強調した。

■本田あきこ副会長講演

本田あきこ副会長は「あい、きぼう、これからの医療と薬剤師！」と題して講演を行った。はじめにここに至る経緯と経歴について解説した。そして、「薬剤

師法第一条にある「調剤」「医薬品の供給」「薬事衛生」をつかさどり、国民の健康な生活を確保することが明記されている。熊本震災時において救援活動に従事し、薬剤師の役割としてこれに加えて「服薬指導」も重要であり、他職種連携が救護所において重要であった。これは、地域包括ケアシステムと同様で、システムを変えるには法律を変える必要がある。そのためには、国会で薬剤師議員が発言することが重要である」と講演した。

■藤井もとゆき参議院議員講演

藤井もとゆき先生は「私の選挙活動」という演題で、過去の選挙活動を振り返った。政策だけでは付いて来てはくれない。全国を行脚し、顔を売り、名前を覚えてもらった。握手の数が票の数。

2009年1月から12月まで122泊している。3日に1度はどこかに泊まっていた。1年で全国を廻るつもりだったが15ヶ月掛かった。薬剤師ならば票が入るとは考えなくてもいい。それほど厳しい、と様々な示唆を戴いた。

■石井甲一副会長講演

石井副会長は、改訂した冊子「薬剤師昨日、今日、そして明日」を資料に薬剤師が辿った歴史を振り返りつつ、社会情勢が激変する中で薬剤師議員が苦悩し、現在にまで至る過程を解説して、薬剤師議員の必要性を訴えた。

二日目の開会挨拶で岩本幹事長は、上滑りをしてはいないか！驕ったら選挙は負ける、と喝を入れた。その後、都道府県幹事長が決意表明を述べて、散会となった。



臨時評議員会開催!!

明日、衆議院解散目前に!!

平成29年9月27日「平成29年度臨時評議員会」が四谷スクワール麹町で開催された。司会は丹下常任総務。

会長及び国会議員の挨拶

挨拶に立った山本会長は「日本薬剤師会における最大の課題である平成30年度の診療報酬・調剤報酬の改定及び薬価改定に向けて厚生労働省、中医協もこれから議論されるおおよそのスケジュールが決まってきた。薬剤師を取り巻く環境が大切である。組織内統一候補である本田あきこの活動を広めていただくようよろしくお願いいたします。明日、衆議院は解散するが必ずや薬剤師議員には戻っていただきたい。」とエールがなされた。

松本純衆議院議員は「7400の支部を持った組織に根付いた党をよりよくお願いしたい。薬剤師の地位を引き上げる努力をする。一緒に頑張ろう」と挨拶された。引き続き昨年参議院に当選、自民党組織運動担当として今回の衆議院選挙を支える藤井基之参議院議員は「全国で薬剤師の資格を持った議員は4名しかない。薬剤師と連携してくれる人を応援する」と挨拶があった。次にとかしきなおみ衆議院議員環境副大臣は、「次の副大臣が決まるまで職務をまっとうする。年末の診療報酬改定、薬剤師の働きかたについて話し合っていく。薬剤師として環境と健康を考えて整備していく」と挨拶された。また、途中、逢坂誠二衆議院議員も挨拶にいられた。

議長及び副議長が登場

金安議長、明石副議長が登場された。第17条第1項により2/3以上の出席でこの会が成立する。本日の出席は89名中87名の出席。よって臨時評議員会は成立する、と金安議長が宣言した。議事録署名人は北海道の柳瀬評議員と愛知の岩月評議員が指名された。

重要事項の経過報告

荻野副会長から、日本薬剤師連盟会

報告並びに議案の説明

尾島副会長から、平成28年度会務並びに事業報告の件、荻野副会長から、平成28年度収入支出決算報告の件が説明された。根本監事より、監事監査報告がなされた。

質疑応答

尾島副会長から、平成28年度会務並びに事業報告の件、荻野副会長から、平成28年度収入支出決算報告の件が説明された。根本監事より、監事監査報告がなされた。

採決

満場一致の挙手をもって議案1号「平成28年度収入支出決算報告の件」は承認された。

協議

第1号 今後の活動について、岩本幹事長より本田あきこを応援する旨と後援会名簿の募りかた、ポスターの件等、来年4月からのスタートに向けすぐに動けるよう準備していることの説明がなされた。協議では本田あきこ支援に向けて活発な意見が飛び交い、それに対して本田あきこ自身が丁寧に応え、オレンジカラーに染まるような盛り上がりとなり、閉会となった。



●平成29年度 日薬連盟ブロック協議会 開催日程

開催日時	ブロック	会場	参加対象都道府県
11月18日(土) 14:00~16:45	関東 東京	京王プラザホテル44階[アンサンブル]	茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・神奈川・山梨・東京
11月25日(土) 15:00~18:00	中国	米子全日空ホテル	鳥取・島根・岡山・広島・山口
12月2日(土) 14:00~16:00	東海	キャッスルプラザ	岐阜・静岡・愛知・三重
12月9日(土) 14:00~17:00	東北	ホテルJALシティ仙台「ローズⅠ・Ⅱ」	青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島
12月16日(土) 15:30~18:00	九州	鹿児島中央ビルディング[8階会議室]	福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄
12月17日(日) 15:00~17:30	近畿 大阪	橿原ロイヤルホテル	大阪・滋賀・京都・兵庫・奈良・和歌山
1月13日(土) 14:30~17:30	四国	ホテルマイステイズ松山「フェスタ」	徳島・香川・愛媛・高知
1月28日(日) 12:30~15:30	北陸 信越	JA長野県ビル「特別会議室Ⅱ」	新潟・富山・石川・福井・長野
2月17日(土) 16:00~(予定)	北海道	会場未定	北海道

平成29年10月10日現在

日薬学術大会(東京開催) 連盟ブース大盛況!

10月8日(日)、9日(祝)の2日間、第50回日本薬剤師会学術大会が東京国際フォーラムをメイン会場として開催され、本連盟も展示会場にて、広報を行った。ブースでは本田あきこ副会長の動画を上映し、企画実行委員を中心に、役員、事務局がオレンジ色のポロシャツやTシャツを着て、名刺・リーフレットの配布を行った。

本田副会長本人もできる限りの時間ブースに立ち、多くの参加者と握手、会話をした。参加者の中には薬学生も多く、政治に興味を持ってもらうよう、呼びかけた。学術大会の参加者は2日間で13,000人以上に上り、展示ブースも盛況で、多くの方に本田副会長を知ってもらうことができた。



衆議院選挙を弾みに参議院選挙へ

平成29年度第2回全国会長・幹事長拡大会議



第48回衆議院議員選挙中盤の10月17日(火)、平成29年度第2回全国会長・幹事長拡大会議が四ツ谷にて開催された。冒頭、

山本会長は、現在中医協で平成30年度診療報酬・調剤報酬改定の議論が進んでいることに触れ、調剤報酬改定には日本薬剤師会と共に日本薬剤師連盟も全力で取り組んでいることを説明、そのためにもこの衆議院議員選挙は重要であり、薬剤師候補を始め、都道府県薬剤師連盟で推薦している候補者への全力の支援を要請した。その活動が、31年予定の参議院選

決戦に向けて！オレンジカラーに染まる

本田あきこ中央後援会 第1回役員会



平成29年度第2回全国会長・幹事長拡大会議に引き続き、本田あきこ中央後援会第1回役員会が開催され、会場は本田あきこイメージカラーのオレンジベストで埋め尽くされた。山本会長から、この中央後援会の活動がこれからの地域医療の中で薬剤師の位置付けに対し、大きな影響を与えることになることと理解を求め、組織的かつ積極的に活動を開始して欲しいと希望が述べられた。また、本田



あきこ副会長からは、都道府県への訪問において各地で非常に温かく迎えて頂けることに感謝の気持ちを伝えるとともに、その時に聞く現場

の声と課題を政策に活かして行けるように勉強をし、そして実現できるようにしたいと力強く挨拶された。その後、日本病院薬剤師連盟会長 木平健治先生、続いて日本女性薬剤師連盟会長 近藤由利子先生にご挨拶を頂いた。会議では岩本中央後援会副会長より役員への委嘱、支援組織体制、今後のタイムスケジュール、今後の訪問活動、ICT対策、支援団体について報告があった。質疑応答では、今後の都道府県訪問の在り方やICT戦略、特に薬学生への浸透をどうするかについて質問や議論が熱く交わされて終了した。

挙への弾みになることも併せて理解を求めた。会議は座長として福島県薬剤師連盟の町野会長が指名され、以降の議事を進めた。まず、報告事項として会務報告・役員変更・第48回衆議院議員選挙・直近の政治課題等について各副会長より説明がなされた。特に衆議院議員選挙については、総合政策集2017「J-ファイル」を取り上げ、いかに推薦候補の当選が大事かを説



もとゆき Report 藤井もとゆき国会レポート

薬剤師・薬学博士
自由民主党組織運動本部本部長代理・参議院議員
藤井もとゆき



第4次安倍内閣発足

衆議院解散総選挙は、10月10日公示され22日に投開票が行われました。公示直前に小池東京都知事を代表とする希望の党が発足、民進党の所属議員の多数が希望の党に合流する一方、民進党の枝野氏が立憲民主党を新たに立ち上げ、共産党と選挙協力することとなり、衆議院解散時とは異なる構図での先の見通し難い選挙戦となりましたが、結果的には自民・公明の連立与党が3分の2を超える議席を確保し、引き続き安定した政権運営を担うこととなりました。ご支援頂いた皆様方には改めて厚く御礼申し上げます。

総選挙後の特別国会は11月1日に召集され、衆議院議長に自民党の大島理森前衆議院議長を再度選出、副議長に今回の総選挙で衆議院野党第1党に躍進した立憲民主党の赤松広隆議員を選出したのち、衆参両院の本会議において首班指名選挙を行い、第98代内閣総理大臣に自民党の安倍晋三総裁を指名しました。

安倍首相は8月の内閣改造から間もないこともあって、前閣僚全員を再任して第4次安倍内閣が発足しました。第4次内閣の発足は、吉田茂元首相に続き戦後2例目となり、首相の在職日数も佐藤栄作元首相、吉田茂元首相に次ぎ戦後3番目となりました。

少子高齢化に対応した社会保障制度の整備やエスカレートする北朝鮮の挑発行為への対応などの外交安全保障等、多くの課題が山積しています。政権与党の一員として、選挙公約で掲げた施策を一つ一つ確実に実行し、安全・安心の国づくりに邁進して参りたいと思います。また、年末の政府予算編成に向け、診療報酬等のあり方について、財政審議会分科会で財政面からの厳しい方向性も示されていますが、医療の質の低下を招いたり、薬剤師・薬局の適正な評価が損なわれたりすることのないよう、今般の衆議院選挙にて見事再選を果たされた自民党薬剤師議員の松本純先生、渡嘉敷奈緒美先生のお二人とも力を合わせて取り組んで参りたいと思います。

「藤井もとゆき君と語る会」が開催される！

10月17日(火)、都内ホテルで1年ぶりに「語る会」が開催された。

藤井議員は、語る会の開催が、結果として衆議院選挙の真只中となってしまったことをお詫びしつつ、国会での活動報告を含め、挨拶を行った。



岩本日本薬剤師連盟幹事長の司会で始まり、発起人代表挨拶は山本日本薬剤師連盟会長、そして来賓祝辞が、白川健保連副会長、多田日本製薬団体連合会会長、熊倉日本薬業政治連盟名誉会長からなされた。安倍総裁の祝電披露のあと、もとゆき会の市川名誉会長の音頭で乾杯となった。懇談では、藤井議員が会場を巡り、笑顔で多くの支援者と歓談した。

最後に、本田あきこ日本薬剤師連盟副会長が中締めを行い、楽しい語る会が閉幕となった。

明された。また、9月23日〜24日にクロスウェーブ船橋で開催した全国幹事長フォーラムが、都道府県薬連盟幹事長等にとって今後の活動への刺激になり、大

きな成果を上げたことが説明された。最後に質疑応答も行われたが、まずは目前の衆議院議員選挙をがんばることで一致し、閉会した。

編集後記

今春から始まった日本薬剤師連盟本田あきこ副会長の後援会活動が、全国で行われている。都道府県薬剤師会、連盟の様々な行事で挨拶や講演を始め、名刺交換・握手・記念撮影など精力的に活動を行なっている。本田副会長の人柄は誰もが認めるところで、行く先々での反応がとても良い。本田副会長は医薬品卸・製薬メーカー、そして保険薬局での勤務経験があり薬剤師の仕事を知っている、即ち医療の現場を知っているのが大きな特徴である。また、薬剤師の約6割が女性であることから、女性の代表という意味でも大きな意義がある。だが、そんな本田副会長を女性がどう受け入れるかが心配であった。しかし先日、我が県に来てもらい多くの会員と交流した時、女性の反応が予想した以上に良く、会場に入場した途端「わー、きれいー」と歓声が上がった。どうやらボスターのイメージが良かったために初めて本人を見た時の感動であった様子。だが1つ気になることがある。みんなそれぞれに写真を撮り、握手をし、声援しているが決まって「頑張ってください」と言う。そうじゃない！本田副会長が本当に頑張るのは当初の目的を達成してからのこと。今、頑張らないといけないのはあなたでしよう！！ひとり一人が本田副会長のファンになり、その輪を広げることが大切である。「私、頑張ります！」の声が聞けたら本物だ。(T.O)

広報委員

- 安東 哲也、石井 甲一
- 小野 春夫、鳥海 良寛
- 大澤 泰輔、大原 整
- 近藤直緒美、渡邊美知子